

志成学園はこのような学校です

教育目標

夢・志の実現 一歩前へ！
 地域を愛し、志をもち、グローバル社会を
 生き抜く児童生徒の育成

校訓

愛郷 立志 飛躍

主な特色

①9年制の教育 ②外国語教育の充実

志成学園の9年制は前期・中期・後期の4・3・2制に分かれます(令和2年度:全校児童生徒267人)。

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生
前期			中期			後期		

①9年制教育のメリット

9年間の一貫教育により、**中1ギャップ**(注1)の発生を抑制できます。

4年生と7年生が各期リーダー、9年生が全校リーダーとなることで、多様なリーダーシップ修得の機会が図れます。

中期から**教科担任制**(注2)を段階的に導入することで、中学校の教育環境にスムーズに移行します。

小中学校の教員が同じ職員室に集まることで連携が深まり、きめ細やかな児童生徒指導が行えます。

(注1) 中学校進学による環境変化によって発生する、不登校やいじめ、学習不振等の諸問題。

(注2) 教科ごとに担任が異なる制度で、主に中学校で導入されています。

②外国語教育の充実

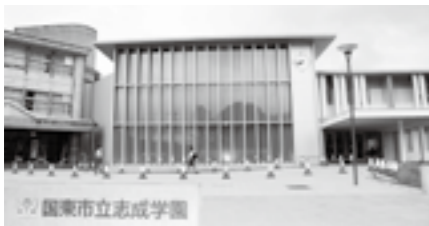
志成学園では、グローバルな視点に立って夢や目標を実現する力を養うため、学校独自の手厚い英語学習が行われています。

放課後英語学習

市のモデル事業。外国人講師による指導で、英会話を中心に学習を行います。楽しく英語を学びながら、英語を使ったコミュニケーション能力の向上を目指します。

早期の英語学習

志成学園では、1年生から外国語活動を実施。授業にはALT(外国人の指導助手)が参加します。また、5・6年生の英語授業では中学校の英語教諭も加わり、学習を支援します。



志成学園の新校舎は、旧武蔵中に併設する形で建設されました。

内他の学
校にも広
がっていく
ことを期
待していま
す。

志 成学園には、義務教育学校特有の様々なメリットがあります。中1ギャップの発生を抑制したり、中学校の教員が5・6年生の授業を行ったりすること等が挙げられますが、その原動力となるのが小学校と中学校の教員の連携です。



国東市教育委員会
学校教育課
末平 誠



開校 志成学園

新たな歴史の幕開け

今年4月、武蔵中学校、武蔵東小学校、武蔵西小学校の3校を統合してつくられた市立の義務教育学校、「志成学園」が開校しました。未完成だった新校舎もこの夏完成し、2学期から全児童生徒が新しい学び舎に登校。そして、8月28日に、新たな歴史の幕開けを祝う「志成学園・開校記念式典」が行われました。

関係者と地域の期待、そして、児童生徒の希望と志をのせて、ここから志成学園の歩みが始まります。

本

校は義務教育学校という新しい制度の学校です。

私たちは「熱い志を持ち、素晴らしい学校づくり、素晴らしい学校づくりに挑戦していくんだ」と、決意を新たにしています。

本校の一番の特色

は、何といても9年制であること。下級生は、7・8・9年生という小学校にはいない先輩を見て学ぶことができます。逆に上級生は、下は1年生まで引張つていなくてはなりません。これが相互に



志成学園 校長
畑野 章 さん

良い影響をもたらし、本校ならではの経験や成長につながります。9年制を最大限生かして、児童生徒同士が学び合い、高め合う学校にしていきたいと思っています。

志成学園の校名について

ノーベル賞受賞者の本庶佑・京都大学特別教授の座右の銘「有志竟成(ゆうしきょうせい)」から2文字を抜粋しました。「強い志を持ち、どんな困難も克服し、目的を成し遂げる人に育ってほしい」という願いが込められています。

義務教育学校とは

小学校と中学校の義務教育課程を一体化し、一つの学校で9年間の一貫教育を行う学校です。平成28年から新設が可能になりました。志成学園は市内初の義務教育学校であり、県内でも碩田学園(大分市)に次いで2校目となります。